モンスター・ア・ゴー・ゴー（1965）

MONSTER A GO-GO
TERROR AT HALFDAY

メディア 映画
ジャンル ホラー　ＳＦ
製作国　アメリカ
時間　70分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】
　ルイス監督が、地球に帰還した宇宙飛行士が奇形の巨人に変身してしまうという内容の、未完成のＣ級ＳＦを買い上げ、でっちあげた超Ｚ級フィルム。たぶん、彼の付け足した部分は“ゴーゴー”の場面ぐらいじゃないか（本筋とは全く関係ないが、一番見栄えのするシーン）。放射能に汚染された宇宙飛行士をめぐる科学者たちのやりとりがまた凄く、警備員の詰所みたいな“研究所”で実に出鱈目な会話で筋をなんとか運ぼうとする。シカゴ市民５００万人が放射能汚染の危機にさらされる？　群衆シーン一つないのによくそんなこと言うな。怪物と化した宇宙飛行士が夜の闇の中登場する箇所は全て真っ暗で、何も見えないのが確かに怖い！　天文学的に狂ったラストの“言い訳”に納得できる人は天使か、脳を放射能でやられてるかのどっちかでしょう。究極のボッタクリ映画だ。

【クレジット】

監督	ハーシェル・ゴードン・ルイス	Herschell Gordon Lewis
	ビル・リベイン	Bill Rebane
製作	ジェフリー・Ｃ・ホーグ	Jeffrey C. Hogue
	シェルドン・シーモア	Sheldon Seymour
	ビル・リベイン	Bill Rebane
脚本	ジェフ・スミス	Jeff Smith
	ドック・スタンフォード	Dok Stanford
	ビル・リベイン	Bill Rebane
追加台詞	シェルドン・シーモア	Sheldon Seymour
撮影	フランク・ファイファー	Frank Pfeiffer
出演	フィル・モートン	Phil Morton
	ジューン・トラヴィス	June Travis
	ジョージ・ペリー	George Perry
	ロイス・ブルックス	Lois Brooks
	ローク・スティーヴンス	Rork Stevens
	ピーター・トンプソン	Peter Thompson
	バリー・ホプキンス	Barry Hopkins
	ヘンリー・ハイト	Henry Hite

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.